

外国語
全科

科目 論理・表現 I

(選択)

授業時数 2 単位
履修学年 3 学年

目標

授業における英語による指示や、さまざまな英文や対話を聞いて、その概要や要点を理解することができる。
シチュエーションに応じたコミュニケーションや多様な自己表現につながる文法や語彙を身につける。

●学習内容

1 学期	20 時間	2 学期	28 時間	3 学期	10 時間
Lesson 1 「だれが」「～する」をはっきりと	6	Lesson 10 Famous People SVC	7	Lesson 17 Our Team 比較	3
Lesson 2 動詞をうまく使おう		Lesson 11 Reading 受動態		Lesson 18 Neighbors 関係詞	6
Lesson 3 名詞の数などに気をつけよう		Express It Logically 1	3	Lesson 18 Speeches 関係詞	
動詞の活用	1	パラグラフ・ライティング 1		まとめ	
Lesson 4 My Friends 否定文・疑問文	8	Lesson 12 Studying Abroad 不定詞	12	データベース	1
Lesson 5 My Family 現在時制・過去時制		Lesson 13 Advice 不定詞			
Lesson 6 Pastime 未来・予定		Lesson 14 Hobbies 不定詞・動名詞			
Lesson 7 My Town 完了		Lesson 15 My Vacation 分詞			
辞書の活用	1	Express It Logically 2	3		
Lesson 8 Our Teachers 助動詞	4	パラグラフ・ライティング 2			
Lesson 9 Visiting a Museum 助動詞		Lesson 16 In a Zoo 比較	3		

教材

教科書:BIG DIPPER
English Logic and Expression I (数研出版)
自主作成教材(プリント)

授業の進め方

教科書に沿って、例文の確認・文法事項の説明
状況に応じた英作文 自己表現
語彙の習得
パフォーマンステストによる表現・発表活動

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度	
評価規準	活用できる (できる)	表現につながる文法事項や語彙を用いて短めの英文が書ける。	自分の伝えたいことを平易な英語で表現できる。状況に合わせて英語を書いたり話したりできる。	英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢。自分のことについて表現しようとする姿勢。
	習得する (わかる)	文法事項や語彙の習得。	英語を書く力、相手に伝わるように発表する力、他者の発表を理解し評価する力を身につける。	課題等に真剣に取り組む姿勢。家庭学習で語彙・文法を習得する姿勢。
評価方法	定期テスト	定期テスト+授業内の英作文課題	出席 課題提出	

単元別 評価規準

Lesson 1 ～ 3

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	主語と動詞がきちんとつながる英文を書いたり話したりできる。	状況に応じて、適切な形の英語を書いたり話したりできる。	例文を覚え、基本的な文法事項をしっかりと理解できる。
	習得する (わかる)	的確な動詞の形や時制で書く力を身につける。主語と動詞の一致に注意して書けるようになる。	日本語では省略されてしまう部分もきちんと英語で表現することを覚える。	授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、語彙や表現を身につける。

Lesson 4 ～ 7

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	文の種類や時制に応じた英文を書ける。	家族・友人など身近な人たちのことについて、様々な時制を使って書ける。	例文を覚え、基本的な文法事項をしっかりと理解できる。
	習得する (わかる)	それぞれの場面に応じてどの時制を使えばよいのかを判断する。	否定文・疑問文の使い方、未来表現完了形などの使い方を覚える。	授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、語彙や表現を身につける。

Lesson 8 ～ 9

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	さまざまな助動詞の意味の違いや基本的な用法を理解して英文を書ける。	状況に応じて的確な助動詞を用いて英文を書ける。	例文を覚え、基本的な文法事項をしっかりと理解できる。
	習得する (わかる)	可能・義務・推量などの助動詞の用法を覚える。	物事を推量したり、相手に示唆したりする表現を覚える。	授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、語彙や表現を身につける。

Lesson 10 ～ 11

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	さまざまな形の英文を使って著名人や書籍などについて表現できる。	自分の名前の由来や有名な観光地についての英文を書ける。	例文を覚え、基本的な文法事項をしっかりと理解できる。
	習得する (わかる)	SVC SVOO SVOC 受動態の文の使い方を覚える。	与えられた主語に応じて適切な文型の選び方を身につける	授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、語彙や表現を身につける。

Lesson 12 ～ 15

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	日常生活のさまざまな題材について準動詞を使って表現できる。	決意・依頼・計画・思い出などについて的確な形を選んで英文を書ける。	例文を覚え、基本的な文法事項をしっかりと理解できる。
	習得する (わかる)	準動詞(不定詞・分詞・動名詞)の用法をきちんと習得する。	分詞の限定用法における修飾関係を使い分けられるようになる。	授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、語彙や表現を身につける。

Lesson 16 ～ 19

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	比較や関係詞を用いてお互いの関係を英語で表現できる。	人と人、物と物のつながりなどを的確に表現できる。	例文を覚え、基本的な文法事項をしっかりと理解できる。
	習得する (わかる)	原級・比較級・最上級の使い方、関係詞の使い方を身につける。	身近な人や近所のものについて、比較や関係詞を使って説明する。	授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、語彙や表現を身につける。